

平成 29年 2月 3日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 和歌山県立向陽高等学校 田中克介 中村志芳
2. 講師氏名: Dr. Mohd Asmadi B. MOHAMMED YUSSUF
3. 同行者氏名: 河本晴雄 准教授
4. 実施日時: 平成 29年 1月 30日 (月) 14:25 ~ 15 : 35
5. 参加生徒: 1 年生 74 人、 年 生 人、 年 生 人 (合計 74 人)
備考: (例:理数科の生徒) 環境科学科の生徒
6. 講演題目: (英文) Thermochemical conversion of biomass into value-added bioproducts
(和文) バイオ燃料開発を目指したバイオマス熱分解の解明

7. 講演概要:

京都大学エネルギー科学の Mohd Asmadi B. MOHAMMED YUSSUF 博士を招聘し、バイオマスの先端研究について講演して頂いた。講義のスタイルは、プレゼンテーションのスライドを使用し、英語によって講義をした後、英語による質疑応答を行なった。講義内容は自己紹介に始まり、さらに母国の生活スタイルや教育について簡単に説明して頂いた。さらに本論の研究内容に至っては、樹木の構造、さらに近年、資材研究で利用されているクリーンエネルギーの開発について、説明して頂き、理解を深めた。

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

(1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 10 分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)

プロジェクター使用による講演 実験無し。

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)

同行者によるサポート

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

講演の基礎知識、キーワードの説明を記載した B4 プリント 1 枚を使用しました。

10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金

11. その他特筆すべき事項: 特にありません。